

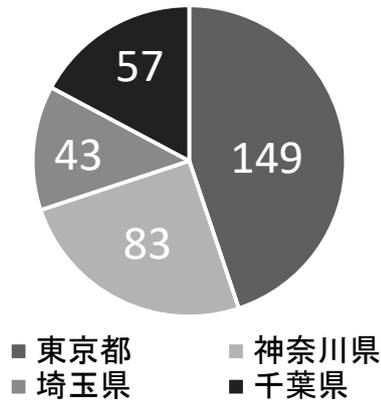
薬局 M&A レポート

<2026 年春号>

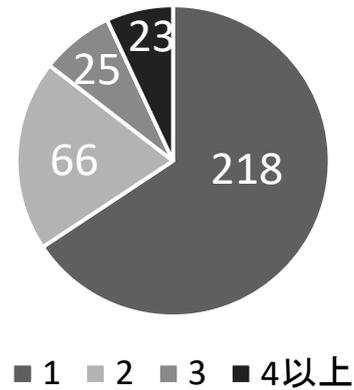
1. 2025 年 1 月～12 月における一都三県における薬局 M&A

(厚労省開示資料から当社作成・株式譲渡によるものは除く)

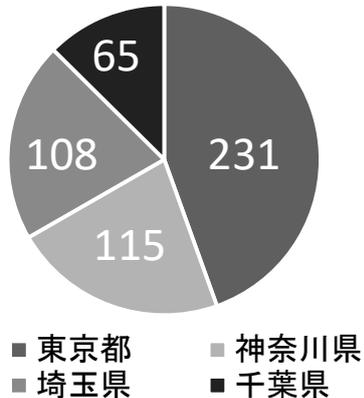
エリア



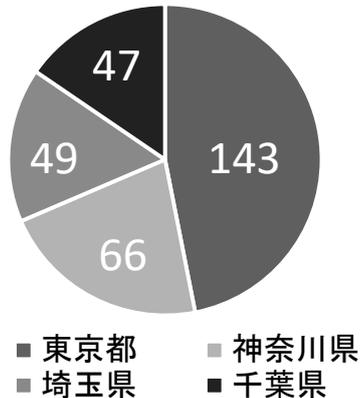
常勤薬剤師数



開局



閉局



- ・事業譲渡薬局は 332 店舗
- ・常勤薬剤師数 1 名の小規模店舗が 66% (218 店舗)、2 名までで 86%(284 店舗)
- ・譲渡先は 多くが中堅薬局への譲渡、大手薬局へは約 1～2 割
- ・開局は 519 店舗で大手・中堅が大半、閉局は 305 店舗

常勤薬剤師 1～2 名規模の小規模薬局の譲渡や閉局が進むと同時に、大手薬局の新規出店が加速、全体の薬局数の増加傾向は変わらない。

2. 大手薬局の業績（調剤薬局事業のみ）

M&A と出店で増収も利益の伸びは弱い。仕入原価上昇の影響。大手の合従連衡が進む。

		決算	比較	業績（億円）				店舗				
				売上高	前期比	営業益	前期比	店舗数	出店	M&A	閉店	増減(期首比)
1	アインHD	4月	2Q	2,547	+36.6%	127	+33.1%	2,144	24	849	19	+854
2	日本調剤	上場廃止										
3	ウエルシアHD	上場廃止										
4	スギHD	2月	3Q	2,223	+52.0%	NA	NA	※2 2,303	84	72	38	+118
5	クオールHD	3月	3Q	1,324	+2.8%	68	△2.3%	942	11	NA	17	△6
6	マツキヨココカラ	3月	3Q	1,301	+6.7%	NA	NA	※1 1,103	25	93	17	+101
7	メディシス	3月	3Q	948	+7.4%	43	△2.1%	※3 471	12	9	7	+14
8	東邦HD	3月	3Q	753	+4.3%	11	+60.0%	※4 707	NA	NA	NA	+1
9	スズケン	3月	3Q	625	-1.0%	NA	NA	521	NA	NA	NA	△13

※1)調剤併設店舗数 ※2)ドラッグストア含む全店 ※3)薬局支援事業含む ※4)2024年2Q時点数値(以降非開示)

3. 業界トピックス（2025年12月～2026年2月）

○M&A 関連

- ・ウエルシアHD とツルハHD の経営統合完了

2025年12月、売上高2兆円超、店舗数約5,600店規模の巨大グループが誕生。それに伴い、ウエルシアHDは上場廃止に。

- ・日本調剤の非公開化

アドバンテッジパートナーズ等によるTOBが完了し、上場廃止・非公開化プロセスが完了。

- ・クオールHD

2027年3月期から5年間で売上高5,000億円を目指し、大型M&Aへの大規模投資を継続する方針。今年度は、横浜市を中心に8店舗を運営する株式会社ひかりから事業譲受。

- ・マツキヨココカラHD

東京都と埼玉県にドラッグストアと調剤薬局を20店舗展開するユニバーサルドラッグを買収。

- ・その他

アインHDによるさくら薬局の買収、スギHDによるI&Hの買収も完了し、各社の連結業績に反映され始めている。

○DX 関連

- ・アインHD：生成AI薬歴システムを1,300店に導入へ

生成AIを活用した薬歴管理システムを約1,300店舗に導入する。AIが服薬指導の内容を要約してシステムに入力し、薬歴記載時間の半減と年間50万時間の業務時間削減を目指す。

以上